

次年度に向けての検討状況

目次

2. 次年度に向けての検討状況

- (1) 第2回会議での次年度に向けた意見等 3
- (2) 今後に向けた新たな取組み
 - ① 介護予防の重要性に関する認知度・理解度の向上 4
 - ② 重点期間終了後の介護予防事業の推進 5
 - ③ 地域・職域連携の取組（働く世代の健康づくり支援） 6
 - ④ 高齢者の就業促進 7
 - ⑤ 介護予防に取り組む介護事業者支援事業 8

2.(1) 第2回会議での次年度に向けた意見等

- ・今困っていないから、介護予防を「自分ごと」として捉えることが難しい。届いてほしい人に届くような情報発信が重要
生活拠点に行き届くような周知を行うことで、実際の活動につながる ⇒ 2. (2) ①
- ・ウォーキングイベントや、貯筋イベントなどを検討出来ないか ⇒ 2. (2) ①
- ・事業のスクラップアンドビルドを含め、評価指標、短期・長期の評価を見られると良い
各事業参加者へのアンケートの積み重ねや健診データ等の分析により、効果を見ていければ ⇒ 2. (2) ②
- ・高齢者世代に加えて、より若い世代からの意識変容を促していくための啓発が必要 ⇒ 2. (2) ③
- ・就労そのものが介護予防になる。就労を希望する高齢者に関しては、就労が「ウェルビーイング」につながる
経済的理由による外出控えもあり、シルバー人材センターの仕組みはとても良い。会員登録や仕事のマッチングのデジタル化により就業率が伸びると考える ⇒ 2. (2) ④
- ・行政だけでは難しいこともある。民間事業者を活用し、事業を進めていくこともよいことである ⇒ 2. (2) ②⑤
- ・区役所と局で、それぞれの役割を分担して、本市一丸となって高齢者の健康増進に取り組むことが重要

会議での意見等を踏まえ、「**現行の取組の更なる推進**」と併せ、
次年度以降の「新たな取組の事業化」などを検討していく。

2.(2)① 介護予防の重要性に関する認知度・理解度の向上

介護予防の「必要性・重要性」「取組内容・方法」に対する「理解」の促進が不可欠

「介護予防理解促進事業」の強化を検討

令和7年度

詳細は資料1

ガイドブック

- ・ 要介護認定を受けていない
65、70、75歳の方に個別送付
- ・ 区役所や社協などの各種施設に配架
- ・ デジタルブックの作成、ホームページ掲載

動画（介護予防を知る）

- ・ YouTubeや各所デジタルサイネージ等で放映

イベント

- ・ 介護予防アンバサダーによるトークイベント

令和8年度以降の取組予定

ガイドブック

- ・ 要介護認定を受けていない65歳以上の方に個別送付
（令和7年度に送付した方を除く）
- ・ 高齢者に身近な配架場所を随時開拓

動画（具体的な介護予防の取組等を紹介）

- ・ YouTubeや各所デジタルサイネージ等で放映
- ・ 高齢者に身近な場所等での放映先を検討

イベント

- ・ ウォーキングや筋トレなどのイベントを年間通じて開催

事業実施スケジュール

	令和8年度	令和9年度
ガイドブックの増刷・配送	増刷 → 個別配送	
動画作成・放映・SNS発信	企画・作成 →	放映・発信 →
イベント等の企画・実施	企画 → イベント実施 →	8年度の実績等を踏まえ検討

2.(2)② 重点期間終了後の介護予防事業の推進

高齢者人口は今後も増え続けひとり暮らし高齢者の割合も増加予想
 介護予防の取組の影響や効果についてこれまで明確な分析・評価がされていない

将来の本市の状況等を見据えた効果的な介護予防施策の構築を検討

令和8年度以降の取組予定

既存の介護予防施策の分析

- ・「すかいプロジェクト」を含む、本市のこれまでの介護予防施策について、各種データやアンケート結果、事業者独自調査等に基づき分析評価
- ・高齢者をターゲットとした、他局・区、他都市が実施する事業の現状把握

分析イメージ

- ・介護予防事業参加者の傾向、参加・不参加者の比較
- ・各種データや文献、研究結果などを組み合わせた分析など

新たな介護予防施策の構築

- ・高齢者がより主体的に介護予防活動に参加できるよう、地域の特色や将来世代のニーズを踏まえた介護予防施策の構築を目指す

事業実施スケジュール

実施内容	令和8年度	令和9年度	令和10年度
介護予防事業の分析	既存分析 →	すかい分析 →	
介護予防事業の評価		既存評価 → すかい評価 →	
新たな介護予防施策の構築を検討			施策検討
既存事業の見直し 新たな介護予防事業の実施を想定			事業見直しや 新たな事業実施

2.(2)③ 地域・職域連携の取組（働く世代の健康づくり支援）



取組の背景と課題

- **健康増進計画「すこやか大阪21（第2次後期）」の評価において、働く世代の健康状態が悪く、最終目標である「平均寿命の延びを上回る健康寿命の延び」は達成されなかった。**
- 高齢者のQOLや生活の質の向上のため、当プロジェクトチーム会議においても、**若い時からの介護予防を意識した健康づくりの重要性が指摘**されている。

令和8年度以降の取組予定

1) 中小企業への健康経営導入支援

- ・中小企業への健康経営導入に向けた社内の健康課題整理や健康づくりを伴走支援
- ・健康経営に取組む企業へ健康講座等の提供
- ・事業主や働く世代への情報発信のための特設ホームページの開設やWEB広告の実施

2) 働く世代の健康づくりを支えるネットワークの強化

- ・産業保健や企業支援に関わる団体との連携の強化や新規連携先の開拓
- ・大阪公立大学による事業課題やネットワーク強化等の取組への分析・助言

「健康経営」とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。企業理念に基づき、従業員等への健康投資を行うことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらし、結果的に業績向上や株価向上につながると期待されます。健康経営は、日本再興戦略、未来投資戦略に位置づけられた「国民の健康寿命の延伸」に関する取り組みの一つです。

(経済産業省HPより抜粋)

2.(2)④ 高齢者の就業促進

社会とのつながりを維持し、社会貢献の達成感が得られ、かつ報酬も得られる介護予防の取組が**必要**

「シルバー人材センター」が進める就業者数増加のための取組をバックアップ

令和8年度以降の取組予定

➤ 入会機会の利便性を向上させる取組（会員数の増加）

New

Webでの入会説明会、入会手続き

- ・入会説明用動画をシルバー人材センターのHPに掲載
- ・自宅等で動画を視聴のうえ入会手続き



引き続き

対面での説明会、入会手続き

➤ 仕事と会員のマッチングを増やす取組（就業機会の拡大）

New

Webでの仕事情報の案内・申込み

- ・受注条件に合う会員へ、お仕事情報を一斉配信
- ・Web上でお仕事情報の詳細を確認のうえ申し込み



引き続き

電話連絡による案内・申込み

現行の運用を継続しつつ、令和8年度にWebを活用した運用を開始し、**多様な就業ニーズ**に対応する環境を構築し、新規就業者の増加を図る

2.(2)⑤ 介護予防に取り組む介護事業者支援

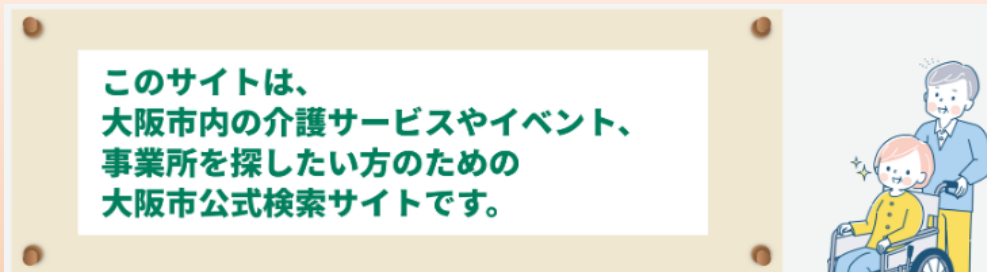
「すかいプロジェクト」の“広げる”取組として、介護事業者がこれまで以上に介護予防・重度化防止活動に取り組む動機付けとなる**仕組みづくり**により、**介護事業者や市民に介護予防・重度化防止の効果や意識を「広げ」ていくこと**を目的とする。

I 事業概要

(1) 介護予防取組紹介事業

- ・介護予防に取り組む介護事業者の情報を、事業者自らがホームページで発信
- ・利用者は事業者の取組や特色を比較し、より質の高い取組・サービスを行う事業者を選択・利用

(取組紹介の検索イメージ (調整中))



事業者が開催する介護予防の取組 (イベント等) を希望日時に検索



検索した情報を一覧化してダウンロード

サービス・イベント検索結果					
名称	開催スケジュール	カテゴリ	定員	事前申込	参加費用
介護予防に関する取組	令和8年1月29日 (土) 15:30	運動プログラム 趣味活動サークル その他	あり 急募 (0名)	必要	あり (0円)
企画展示 要乳の要長年間 介護予防・認知症に関する取組	随時	趣味活動サークル 認知機能維持・向上 認知症予防プログラム その他	なし	不要	あり (人権費が必要)
テストイベント	随時	健康維持・増進	なし	不要	なし
たいとる001たいとる001たいとる001たいとる001たいとる001たいとる001たいとる001たいとる001たいとる001	随時	運動プログラム フレイル予防プログラム 地域交流イベント	あり (改善10名)	不要	なし
テスト20250913	随時	健康維持・増進 運動プログラム 家庭ケアプログラム 日曜ケアプログラム フレイル予防プログラム 社会参加講座 趣味活動サークル 地域交流イベント 認知機能維持・向上 認知症予防プログラム その他	なし	不要	なし

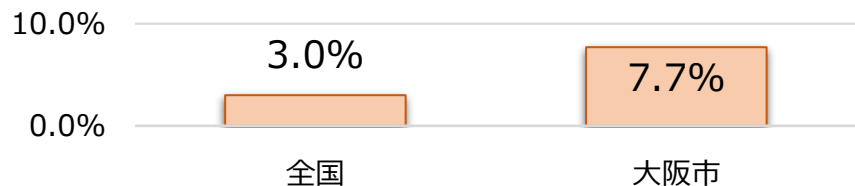
(2) 介護事業者インセンティブ事業

・介護予防・重度化防止に積極的に取り組む介護事業者にインセンティブ（報奨金）を交付

対象事業者

より多くの事業者（所）・利用者に参加してもらえるよう、**訪問介護事業所**を対象として、その取組（※）を評価

訪問介護サービス受給率（令和6年度）



大阪市の訪問介護サービス受給率は全国比較で2倍以上

⇒受給（利用）者が多い

（受給率）受給者数÷第1号被保険者数

※厚生労働省通知記載の訪問介護サービス（自立生活支援・重度化防止のための見守りの援助）等を想定
（例：ベッドの出入り時など自立を促すための声かけ（声かけや見守り中心に必要な時だけ介助））

評価方法

「プロセス評価」と「アウトカム評価」により、事業所を評価

プロセス評価

「利用者の自立支援・重度化防止に資するサービスが提供されているか」を評価
（評価内容）①「訪問介護計画」が利用者の自立支援・重度化防止に資するものとして適切に策定されているか
②定例会議などで利用者の状況共有、課題検討がされているか
③担当ヘルパーの資質向上のため研修を受講させているか

アウトカム評価と同時に取組を評価、取組を適切に実施していればインセンティブを交付

アウトカム評価

「プロセス評価における取組等により、取組期間終了後、実際に利用者の要介護度の改善につながったか」を評価
（評価内容）要介護度

取組開始

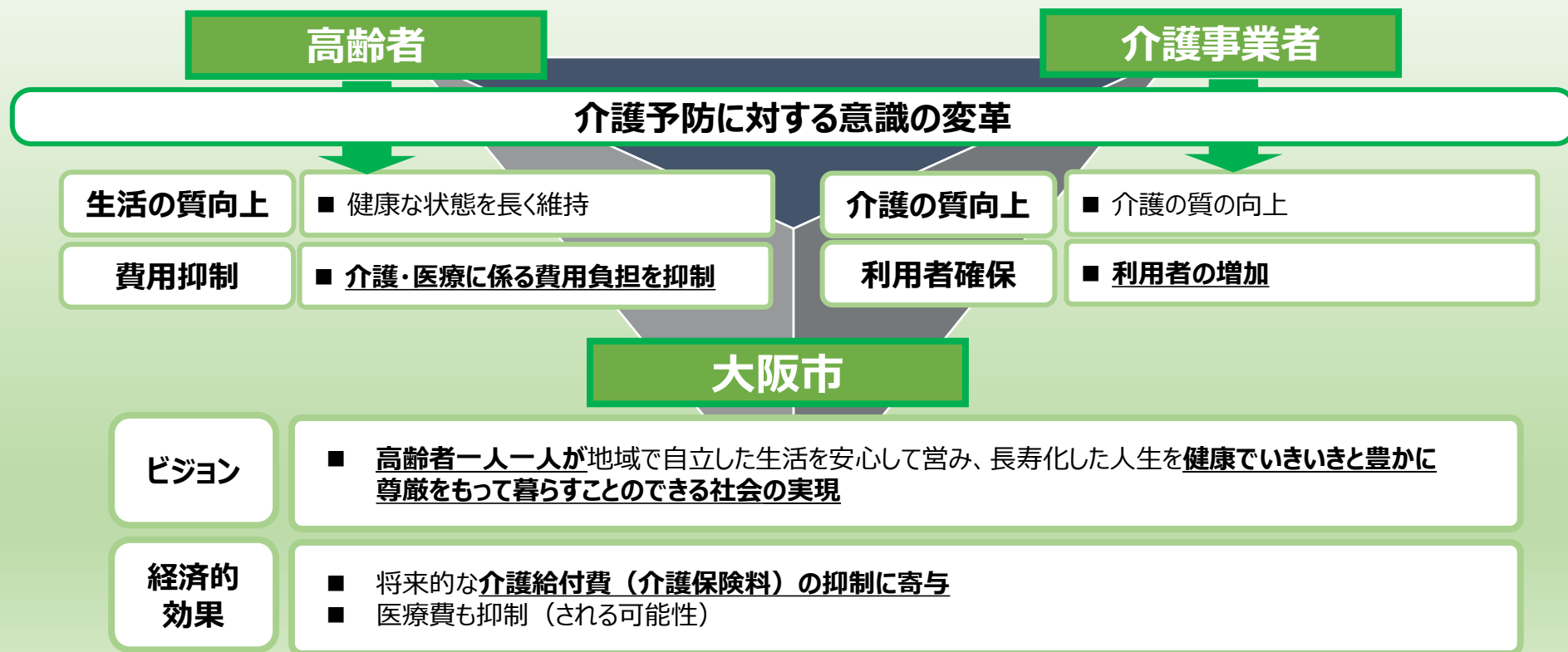
6か月以上の取組

要介護認定

取組後、要介護認定（更新・区分変更）を受け、前回の要介護度から改善していればインセンティブを交付

II 事業実施効果

介護予防に取り組む介護事業者への支援により、高齢者と介護事業者の介護予防・重度化防止に対する意識の変革がなされ、様々な副次的効果が期待できる



III 事業実施スケジュール

介護予防取組紹介事業

令和8年2月に新しい紹介サイトを事業者向けにプレオープン、令和8年4月に市民向けにオープン

介護事業者インセンティブ事業

令和8年4月以降事業者の取組開始（随時参加申込受付）、10月以降にインセンティブ交付

かいご予防 に向けた取組み ～西淀川区版～

- I. はじめに (この表紙について)
- II. 「3つの重点テーマ」を設定
- III-1. 働く
/シニアの「働く」実現に向けて
- III-2. 貯筋
/シニアの「貯筋」実現に向けて
- III-3. 歩く
/「歩きたくなるまち」を目指して



西淀川区役所

に～よん

2026.2.16



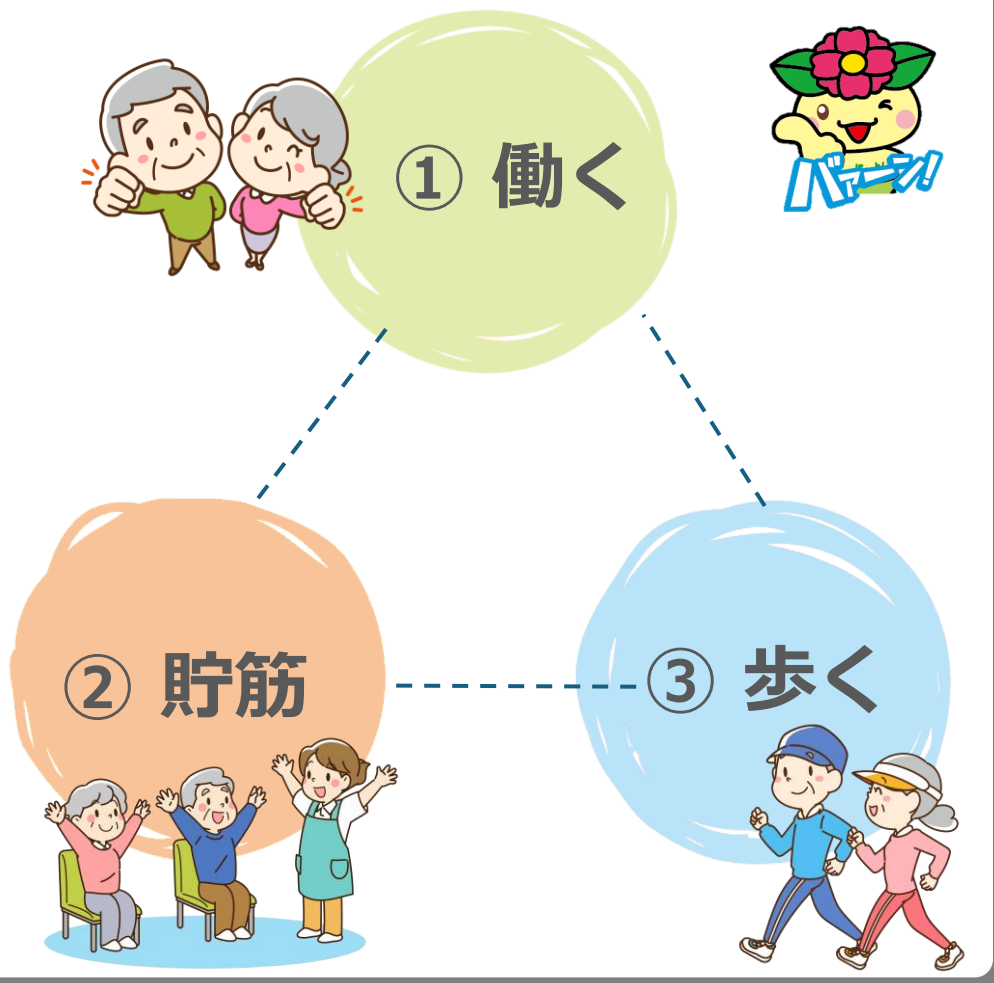
大野川緑陰道路は西淀川区を東西に横断する歩行者・自転車道です。1つも信号機がなく、3.8kmもある緑の回廊です。



Ⅱ. 「3つの重点テーマ」を設定

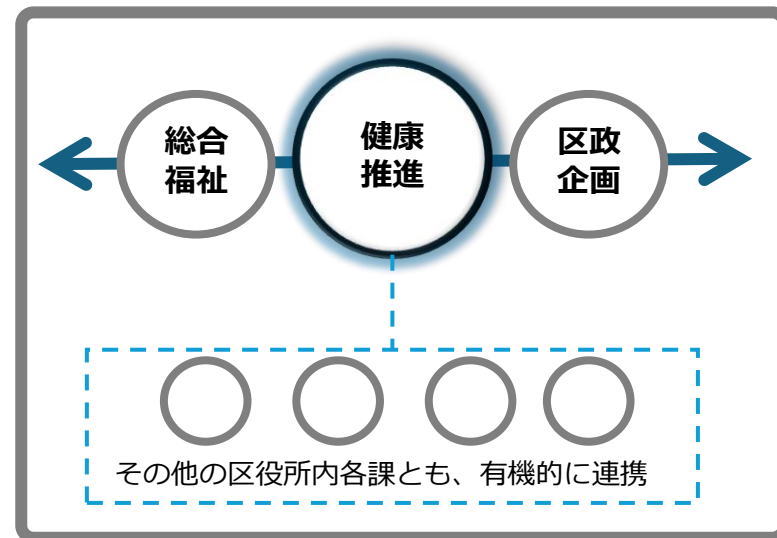
区役所内の各課を横断するPTを立ち上げ。縦横無尽な連携でかいご予防推進を加速化

(1) 「かいご予防」のキーワード



(2) 区役所内の体制整備

昨年10月より、令和8年度に向けたPTを始動



(3) にしよど かいご予防PT 稼働状況

- ① 働く…官学連携で当月より試行開始
- ② 貯筋…医療・福祉・民間企業はじめ、各方面と連携をとり、3月末より順次展開予定
- ③ 歩く…令和9年度の着手を目指し 来年度より関係各局との持続的な関係構築を目論む



シニアを労働市場に押し出す「仕組みづくり」に着手。2月より試行開始

働く機会の創出

- (1) 第一フェーズは、「①意欲のあるシニア」×「②スポットワーク」のマッチング！
- (2) シニアの「スキル」に着目。将来的には、区内事業者に「シニアのお仕事」の丁寧な切り出しを依頼
- (3) シニアの「ヤル気」の連鎖反応による「社会的フレイル」の予防拡大を期待

POINT

①意欲のあるシニアを探す

認定NPO法人大阪府高齢者大学校（コーダイ）とタイアップして、<前向きなシニア>へのアプローチ。

②スポットワークを創る

先だって「区役所内の日常業務」の中からの仕事の切り出しにより、生み出す。

<上記の具体的な事例>

▶ 広報力の強化

⇒ 区内イベントでのカメラマン

▶ 庁舎内の美化促進

⇒ 区庁舎内での生け花装飾 など



認定NPO法人
大阪府
高齢者
大学校

大阪府高齢者大学校（コーダイ）は、高齢者の社会参加を促進する認定NPO法人であり、地域のコミュニティ作りや健康づくりを目的とした様々な講座を提供しています。

【募集科目】

歴史・語学・教養・自然・美術・健康・音楽・探訪など62科目

※生徒（受講者）数：約2,800名



2月15日に大野川緑陰道路で開催される「区民駅伝大会&親子ミニマラソン」において、コーダイのカメラ科から、カメラマン4名にお越しいただく予定

次項へ



当日撮影をしてくださった方々





励まし・称えながら伴走する「貯筋の仕掛け」を、多方面との連携で持続させる

「に～よん貯筋通帳」の発行

*💡*ヒント

区の健康展で実施されるの歯科医師会イベント（よい歯の高齢者表彰）が大好評！

- (1) 「身体的フレイル」 + 「心理的フレイル」の予防を目的として『に～よん貯筋通帳』を作製、順次配布予定
- (2) 行政 + 医療機関 + 福祉団体などの連携、民間企業の協賛も得て「にしよど」らしいパッケージを考案
- (3) 内容は、日々の活動記録に基づき、“に～えん”（ポイント）を付与や対面での励まし、表彰など！



将来的には、介護予防の新たなカタチ構築
＜シニア同士の「健康互助」＞を目指す。

に～よん貯筋通帳



①通帳発行

住所：西淀川区
氏名：

②日々の活動・記録



③イベント参加



④毎月の対面確認



⑤表彰、景品交換
(4月、10月)



(※②～④を繰り返して、半年ごとに表彰)

POINT

- ①原則、毎月24日を「に～よんの日」として、対面で会う日を設定。
- ②対面での活動状況確認、定期的な体力測定、活動に応じたポイントに基づき、半年ごとに表彰式を実施する等の仕組みを考案する。

～区の包括連携先によるスポンサー協賛～



① 阪急トラベルサポート(阪急交通社)

⇒ヘルスツーリズム(旅行)の贈呈



② コカ・コーラ ボトラーズジャパン



③ 日本生命

⇒健康関連商材などの提供

「に～よん貯筋通帳」の仕様について

次項へ

「に～よん貯筋通帳」制度設計（内容構成） <検討中素案>



この手帳は、健康的な生活習慣を確立してフレイルを予防し、健康寿命（自立して生活できる期間）を延ばすことを目的として作成する。



使い方・に～えん（ポイント）の集め方
（※現在検討中の内容であり、今後改良予定）

（記入例）

日	①筋トレ	②歩数	③生活・食事・運動等
1	○	10313	130/84 56.7
2	×	103	風邪をひいた

- ①「歩数」…一日の歩数を記入する。目標達成したら10に～えん
目標:1日8000歩(40～64歳)1日6000歩(65歳以上)
※ポイントの付与には歩数を証明することが必須です
- ②「筋トレ」…筋トレ運動をしたら「○」をする。1日あたり1に～えん
- ③「生活・食事・運動等」…体重、血圧、食事内容、その日の出来事など自由にお使いください。

日	シール	日	シール	日	シール	日	シール

- ④「日」…活動した日付(日のみ)を記入する。
- ⑤イベント参加時に配付されるシールを貼ってください。
に～えんが付与される対象イベント・活動への参加は1日2回まで
※ポイントの付与にはシールの貼付が必須です

今月の目標						
月	歩数	筋トレ	生活・食事・体重等	歩数	筋トレ	生活・食事・運動等
1				17		
2				18		
3				19		
4				20		
5				21		
6				22		
7				23		
8				24		
9				25		
10				26		
11				27		
12				28		
13				29		
14				30		
15				31		
16				計		

メモ

今月の獲得ポイント

に～えん(ポイント)



フロントランナー向けメニュー

西淀川区理学療法士会とタイアップした体力測定を継続実施してモチベーションアップ!

記録のページ

体力測定の結果

年	月	日	測定値	TUG	4m歩行	立ち上がり	SPPB			合計
							歩行速度 最大10秒 EOK	转身 最大10秒 EOK	タンデム歩行 最大10秒 EOK	

目安

- 握力 65歳未満 女性20kg 男性34kg 以上
- 65歳以上 女性18kg 男性28kg 以上
- TUG:13.5秒以下
- SPPB:10点以上

区民・区役所・局の【三位一体】で、「歩きたくなるまち」のプロトタイプを構築する

「歩く機会の創出」に向けて

- (1) 西淀川区 + 3つの局【建設・健康・福祉】がひとつになり、「歩きたくなるまち」を一緒に創造していく
- (2) 「大野川緑陰道路」を基軸とした「徒歩による区内回遊性」を高め、地域の経済活動促進を目論む
- (3) インフラ整備は、「まちにあるもの」の「付加価値を最大化」することで実現化

POINT

現状、「自転車道」の要素が強い 緑陰道路を「遊歩道」へとリードする

- ①道しるべで安心ガイド
⇒緑陰道路の主要出入口に案内表示
- ②ちょこっとベンチでひとやすみ
⇒短いスパンで座れるベンチを設置
- ③夜もやさしい緑陰道路
⇒昨今の夏の猛暑対策も意識して、夜でも安心して歩ける環境整備

▶ 3つのワード（上記①～③）を基軸に
1月20日（火）から建設局との協議を開始



「回遊」のアイデア ～なんばパークスにて～

歩行者が視認しやすいように、
低い位置に（自転車では不自由な位置に）
有益なQRコードを仕掛けておく…など！

R9年度の 予算執行を目指して

「歩きたくなるまちづくり」に向けて、
区政推進基金（西淀川区に～よん基金）
を財源の一部として活用する。

<1月度>
⇒地元企業より100万円のご寄附あり



HP、基金募集ページ



「歩く」に関するR8年度の取り組みについて

次項へ

令和7年度の取り組み実績



健康いきいき展
～高めよう、あなたの健康意識～

健康イベント 14:00～16:00 (区役所)

ウォーキングイベント 12:00～13:00受付 (区役所1階) 片道15分程度
正しい姿勢できれいに歩く～大野川緑陰道路ウォーキング～

ウォーキングレクチャー 12:15～12:45～(各回15分程度)
参加ご希望の場合は、希望開始時刻の少し前に受付を済ませてください。12:45～の回では、先着10名にオリジナルウォーキング体験実施



◀ 大野川緑陰道路
西淀川区役所前 (歌島橋広場)

理学療法士の指導を受けながら
約700mをウォーキング

大野川緑陰道路
西淀公園前 (憩いの広場) ▶



令和8年度

過去最高の参加者数
(123人超) を目指して!

<与件>
当該区間内のリニューアル工事が
10月に完了 (予定)
⇒ 開通記念行事との連動を検討

<工夫①>
利便性が高く利用者に人気の
「歌島橋広場」を、もっと華やかに
⇒ キッチンカーを配置して「道の駅」化

<工夫②>
より参加しやすい環境づくり
⇒ 区役所駐車場をイベント参加者向け
の駐輪場として開放

<その他>
パブ的要素の強化
⇒ 今年度のアンバサダーのようなシニア
に親しみのある著名人などのご参加!